

認知症の情報交換・予防・相談ができるカフェ

オレンジカフェ静岡

毎月第二日曜日

8/19 2時~4時

飲み物・お菓子
各100円



高井由美子さん

看護師・訪問看護管理者・静岡県立大学短期大学部非常勤講師

皆さんは「訪問看護」と聞いて、どのようなイメージを持たれますか？看護師が自宅に訪問し何らかのケアを受けるサービス、そんな漠然としたイメージをお持ちでしょうか。おそらく多くの方々は、重い病気にかかった人や医療処置が必要になった人、あるいは何らかの病気によって寝たきり状態となり、家で暮らすようになった時に利用するサービス、そんな重症にならなければ利用できないサービスと思われる方が多いのではないのでしょうか。しかし、実際にはもっといろいろな状態の方々が訪問看

ミニ講話

訪問看護活用術

自分らしく生き抜くために

高井由美子さん 看護師

護を利用し、在宅で持病とうまく付き合いながら生活されています。

八月のミニ講話では、そんな具体例も交え、訪問看護の活用方法「いつ、どこで、どういう時に（状態）、どのような方法」で利用をしたら良いのかをお話いたします。訪問看護を知り、より良いタイミングで上手に利用することは、住み慣れた場所で自分らしく生きるための一つの手段なのです。

住み慣れた町のあなたの暮らしの場所へ、看護師が定期的に出向き、自分らしく生き抜くための必要なこととは何か、一緒に考え、一緒に実践していくのが訪問看護の大きな役割となります。そして、人は必ず、どのような人も人生の終わりが100%やってきます。今回のこの講話で「自分らしく…」とは何か、自分のこの先のライフスタイルについてもイメージするきっかけとなればと思います。

今月の相談

今月は静和会ケアプランセンターから、ケアマネさんが来て相談を受けてくださいます。その他、看護師、介護専門職、家族介護相談者、心理専門職などが皆様の相談に応じています。お気軽に何でもご相談ください。

特に、ご家族の方が認知症と診断されたり、介護でお困りの方は、ご相談ください。一緒に対応を考えていきましょう。認知症の症状は、周囲の理解と接し方で、必ず改善していきます。

予告 九月のミニ講話

色

講師 篠崎勇さん（元高校理科教員）

篠崎さんは、静岡、静岡東高などで理科の先生を歴任され、現在は「ふじの国地球環境史ミュージアム」のボランティアガイドをされています。九月は、篠崎さんのご指導で、参加者の皆さんが科学のおもちゃ「ビュンビュンごま」を作り、「色」の実験をします。ごま作りの楽しさと、色の不思議さを体験できます。皆さまのご参加をお待ちしています。

恒例の

上藤美紀代による

声のワークショップ

声と喉を鍛えましょう

大変生意気ながら、私は、参加される皆さまそれぞれの、実直に人生を積み上げていらした証ともいえる御声が大好きです。

声で人を意のままに動かした政治家として有名な田中角栄氏。独特のあのだみ声が聞こえてきそうです…。実は角栄氏の体格や骨格から判断すると、本来は「金属的な澄んだ声の持ち主のはず」なのだそうです。しかし、政治家になりたての頃に、畑や田んぼで働く人々の中にどんどん入り込んで話をした経験から、戦略的に日本人の好きな“浪花節”を思わせる声を獲得したとか。まさに角栄氏の生き様を物語っているのですね。

「日本人の8割が自分の声が嫌い」というデータがあるのですが、皆さんはいかがでしょう？皆さんの御声は素敵です！プロが言うのですから間違いなし！（^-）どうぞ自信をもって、ご自分の“心と身体を解放するように”声を出して楽しんでください。

今月も望月保夫さんの指揮と

アコーディオン伴奏で合唱しましょう

- ・みかんの花咲く丘
- ・海（松原遠く）
- ・浜辺の歌
- ・ふるさと



会場 静岡市葵区城東町 34-14

城東コミュニティプラザ HapiSpo

会場提供

社会福祉法人 静和会

主催 特定非営利活動法人
ヒューマン・ケア支援機構

連絡先 ☎ 090-5620-6070

✉ orange@npo-humanicare.jp

※駐車場有ります



バスでお越しの場合
静岡駅北口5,6番線からのすべてのバス
巴町下車 徒歩7~8分